

特別支援教室に関するお知らせ

中学校特別支援教室が 全市立中学校で始まりました！

今年度から全市立中学校に特別支援教室が開設されました。中学校特別支援教室は、

- *一人ひとりの課題とその背景を捉え、学習上や生活上の困難を改善すること
- *自己理解を深めること
- *進路や将来を見据え、自立して生きていく力を付けていくこと

を目指しています。時間割の一部分での指導になりますので、通常の学級での指導と合わせて目標を実現していけるように学校全体で進めていきます。

来年度からけやき小学校が 特別支援教室の拠点校になります。

市立小学校では現在、保谷第一小学校・谷戸小学校・東伏見小学校の3校が、特別支援教室の拠点校となっています。来年度から新たに、けやき小学校が4校目の拠点校となります。本市の南西地区に拠点校が増えることで通学の負担が減り、一人ひとりに必要な指導が受けられる体制を整えます。

〈けやき小学校S教室の対象校〉
けやき小学校、向台小学校、上向台小学校、芝久保小学校
※現在利用している特別支援教室に継続して通うことも可能です。

～特別支援教室とは～

通常の学級での学習におおむね参加できるものの、学習面や社会性の面で部分的支援を必要とするお子様が対象となる教室です。全市立小学校にL教室、全市立中学校に中学L教室が、また小学校の拠点校にS教室、中学校の拠点校に中学S教室が設置されています。

〈L教室・中学L教室〉

週1回1単位時間程度、自校の教室で学習面や生活面における課題に取り組む個別の指導を受けます。

〈S教室・中学S教室〉

週1回まとまった時間、児童・生徒が拠点校において、コミュニケーションや社会性の力を伸ばす小集団の指導を受けます。
S教室拠点校：保谷第一小学校・谷戸小学校・東伏見小学校
(来年度からけやき小学校)
中学S教室拠点校：田無第二中学校・明保中学校

〈利用の申し込み〉

各学校の担任や教育支援コーディネーターにまずご相談ください。入室については学校と教育委員会が連携した委員会で検討していきます。



◆教育指導課 042-420-2828

お子様についての心配なことをお気軽にご相談ください ～教育相談等のご案内～

◆「教育相談センター」～教育相談・幼児相談～

教育相談センターでは、小・中学生、高校生のお子様に関して、不登校や学業不振、友人関係などの学校生活上の悩みや、心身の発達や子育てについての悩みなど、困っていることや心配なことを、臨床心理士などが相談に応じます。カウンセリングや心理療法を行い、ご家族の協力のもと、お子様のよりよい成長に向けて一緒に考えていきます。

就学前のお子様についての「幼児相談」も行っています。

相談は予約制ですので、まずはお電話ください。電話での相談も行っています。

◆「スキップ教室」～適応指導教室～

適応指導教室は、さまざまな理由から不登校になっている児童・生徒が通う教室です。

教室に通いながら生活リズムを整え、学習、運動、遠足、理科見学などのさまざまな活動や指導員・友だちとの関わりを通して、自分らしく成長していきます。社会的自立に向け、主体的な進路選択をすることを支援します。

◆「ニコモルーム」～不登校ひきこもり相談室～

不登校やひきこもり傾向のお子様について相談できる場所です。居場所としての利用や、ゲーム、スポーツ、農園作業などの活動に自分のペースで参加できます。家庭訪問も行っています。

◆連絡先一覧

- ・教育相談センター 042-420-2830
- ・スキップ田無教室 042-468-0195
(西原総合教育施設3階)
- ・スキップ保谷教室(保谷小学校別棟) 042-468-1093

- ・ニコモルーム(西原総合教育施設3階)
042-452-2244(月・水・金)
042-420-2830(火・木)
※開室日：祝日・年末年始を除く午前9時～午後5時
(ニコモルームは上記のうち月・水・金曜日)

あなたに合った相談方法は？

- ① 相談したいけれど時間がない。 ⇒ ①へ
- ② 子どもが通う学校で相談したい ⇒ ②へ
- ③ 子どもの心配事について、学校以外の所に電話や出向いて相談したい ⇒ ③へ

①の方

子ゴコロ・親ゴコロ相談@東京

LINE 友だち追加



すきま時間を利用してLINEで相談しませんか？

②の方

- ◎西東京市立小・中学校に通うお子さん
- ・各学校に配属されているスクールカウンセラーに相談しませんか？
- ◎上記以外のお子さんの場合
- ①または③をお選びください。

③の方

- ◎教育相談センター
- ◎スキップ教室～適応教室～
- ◎ニコモルーム～不登校ひきこもり相談室～

◆教育支援課 042-420-2829